



10月の園だより

令和7年10月1日
目黒区立不動保育園 園長

朝夕の心地よい風に秋の気配を感じられるようになりました。

運動会に向けて子どもたちが自信を持って力を発揮できるように、現在練習を進めています。今年度も不動小学校体育館をお借りして運動会の開催をいたします。気温を気にせずに安心して行事を行うことができること、広い場所でのびのびと子どもたちも体を動かし表現できます。保護者の皆様にも安心して楽しい一時を過ごしていただき、たくさんの拍手と応援をお願いしたいと思います。

0歳児から5歳児クラスで運動会に向けて万国旗の制作をしました。0歳児は手足型で模様を作りました。とても慎重にこわごわスタンプに手をついていました。1歳児は好きな絵を画用紙いっぱいにダイナミックに描きシールも貼りました。2歳児は「好きなもの」を描き、「ケーキ」「車」とダイナミックにな描いていました。3歳児は「自分の顔を描くよ」と声をかけると「顔の形は」と考え「次は目、口」と話をしながら描き上げました。4歳児は運動会で「楽しみな事」を描くように話をすると、「玉入れ」とつぶやきながら友達やお母さんの姿まで描いていました。5歳児は「頑張りたい事」を絵にすると、「かけっこで1番になりたい」「縄跳びできれいに見せたい」など各々が考えている思いが絵になりました。万国旗は当日体育館などに飾り、運動会が終わった後も園内に飾る予定です。是非ご覧ください。



今月の予定



<保健行事>

運動会(2.3.4.5歳児)

場所 不動小学校体育館



中旬 身体計測(全園児)

避難訓練(全園児)

芋掘り遠足(4.5歳児)

幼児お楽しみ会(3.4.5歳児)

運動あそびの様子(0.1.2歳児)

《0歳児 スズラン組》

園庭にマットを敷くと腹ばいになってマットから手を伸ばし、砂の感触を確かめるように手を開いたり閉じたりしながら自分の手についた砂をじっと見つめる子もいれば、友達の様子を見てマットから這い這いで進んでいく姿も見られます。また歩き出した子どもたちは行動範囲も広がり、引き玩具を引っ張って歩き回っています。夢中で引き玩具を引きながらも途中で振り返り保育士の所に戻ってくる子や保育士と目が合うと安心して滑り台や砂場のほうまで歩いていく姿もあります。探索した先で見つけた小石などを砂場遊具のお皿に大切そうに集め、保育士のところまで持ってきて「ん」と嬉しそうに見せます。「いいものあったね」と応えると「そうでしょう」と満足そうな表情でまた探索へと出かけていきます。一人ひとりの好きな遊びを見つけながらたくさん身体を動かして遊んでいきます。

《1歳児 チューリップ組》

タンポポ組と一緒にリズム遊びを楽しんでいます。子どもたちのお気に入りの動きは「トンボ」と「ワニ」です。トンボは走った後に両手を広げて止まり、お尻について座ったり、両足両手をあげてポーズをとったりします。バランスを取ることが難しく後ろにコロンと転がりながらも足はピンと伸ばしたままの姿に一生懸命さが伝わってきます。「ワニ」は「お肉を食べにいく」腹ばいの姿勢で進んでいきます。「お肉があった～！」と嬉しそうに急いで腹ばいで進む姿がとても可愛いです。これからも保育士や友達と共に共通のイメージを持ち楽しみながら身体を動かしていきたいと思います。

《2歳児 タンポポ組》

春から色々な体操やリズム遊びを楽しむ中で音に合わせて体を動かすことが大好きになりました。運動会で行う親子競技では飛行機やロケットなどの乗り物になりきってダンスをします。保育士が曲に合わせながら「ぶーんぶーん」と飛行機の翼に見立てて腕をまっすぐに振ると「ぼくも飛行機だよ～」といって嬉しそうに真似して腕を振ります。親子でやる動きでは保育士にやってもらうのを今か今かとわくわくしながら待っています。運動会のイメージが少しずつ出てきたようで「おばあちゃんにも見てもらうんだ」と嬉しそうに好きな絵を万国旗に描きました。運動会に關係なく描いていましたが、子どもたちの楽しみな様子は伝わります。

《運動会の取り組み》

《3歳児 コスモス組》

運動会では両足ジャンプや一本橋、はしごなどを組み合わせた運動遊びとダンスを行います。4月頃から「ジャングルに探検だ！」とイメージを共有しながらはしごや一本橋を楽しんできました。落ちないようにと真剣な表情で始めましたが、回数を重ね余裕も出てスイスイと渡っています。ダンスでは、持って踊るポンポンを自分たちで作りました。「これ運動会で使うの」と楽しみにしながらスズランテープのポンポンを一生懸命割いています。出来上がったポンポンを持って「これ、作ったの」と友達や保育士と笑い合いながら踊る姿がとても可愛いです。運動会まで保育士や友達と一緒に楽しみながら練習し、本番を迎えることを楽しみにしています。

《4歳児 マーガレット組》

運動会では大縄と旗体操をします。5歳児が縄跳びを跳ぶ姿を見て「上手だね」と跳ぶ姿にあこがれ練習をはじめました。なかなかうまくできず、「どうしたら跳べるのかな」と話をすると、跳べる子が「リズムの大きいうさぎで跳ぶと跳べる」とコツを教えてくれると、跳べる子が増えていきました。旗体操では最初に旗上げ遊びから始めると、子どもたちも「旗楽しい」と興味を持ち始めました。上から振り下ろすと”バサ”と音がすることにも魅了され子どもたちもやりたい気持ちになり、「今良い音した」と満足そうに今では曲に合わせてしっかり踊り、「先生見ててね」と自信満々の表情で踊っています。友達とアイディアを出し合い、一緒に練習を楽しむ姿を大切に様々なことに挑戦出来るよう見守っていきたいと思います。

《5歳児 ヒマワリ組》

運動会では縄体操を披露します。去年の大縄と違い、自分で縄を回すことがうまくできずに足などに引っかかっていました。手や腕の動きを知らせながら「縄が自分の前に行くように大きく回してごらん。」と言うと意識してできるようになり、「あ。今跳べた！」と自分でも驚きながら喜んでいました。そこからは毎日自由時間に練習を進め、友達が跳ぶ時もお互いに見合っては「前より5回も跳べるようになった」「すごいね」「頑張ったね」と、友達と一緒に喜び合い、称え合う姿に感動しました。縄体操では友達とタイミングを合わせながら行います。お互いに「いま」「うん」と動きを合わせ、同時に曲にも合わせることに苦労しながら何度も練習を重ね、初めて最後まで通せた時には「やった」と皆嬉しそうでした。「大好きな友達と一緒に取り組む楽しい気持ち」を大切にしながら皆で達成感を味わう経験に繋げていき、最後の運動会を楽しみたいと思います。